

令和8年度

個別学力検査等[後期日程]

【理工学群

物理学類】

区 分	出 題 意 図 ・ 正 解 例
I	<p>斜面と円筒からなる装置の上での小球の運動を取り扱う。小球は斜面上では等加速度直線運動、円筒上では円運動、装置を離れた後は放物運動を行う。これらの運動はどれも力学の最も基本的な運動の一つであり、それらの性質を正しく理解しているかを問う。特に前半ではエネルギーの保存則等を用いて小球の運動を正しく記述できるか、後半では円運動における遠心力や垂直抗力・重力のつり合いについて定性的・定量的に記述できるかを評価する。</p>

区 分	出 題 意 図 ・ 正 解 例
II	<p>コンデンサやコイルが含まれる電気回路の法則に関する基礎的な物理の理解を問う。また、電気振動や電磁誘導における物理法則の理解を問うとともに、応用課題に対する思考力および論理的に説明する力を評価する。</p>